

なごみま専科

2020年 No.93

趣味の呉服ゆうき

〒668-0873

豊岡市庄境 211-1

TEL0796-22-5646

FAX0796-23-6239

ガ- 0120-930-670

謹賀新年

新年あけましておめでとございます。皆様には輝かしい新年を迎えにいられたこととお喜び申し上げます。

2020年、いよいよ東京オリンピックの年となりました。前回の東京オリンピック開催は1964年。趣味の呉服ゆうきが誕生した年でもあります。そういう意味ではまた一から再スタートのつもりで新たな歴史をお客様とともに作っていったらと思っています。

年が明けると成人式。新成人の皆様、ご家族様、誠におめでとございます。現在の成人式の始まりは、戦後の暗い世相の中、若い人たちに希望を持ってもらおうと埼玉県蕨町（現在の蕨市）で開催された「青年祭」と言われています。古来日本

では、男子の元服、女子の裳着という儀式が成人を祝う儀式とされてきました。戦後この青年祭がきっかけとなり、その後政府が「成人の日」を制定したことなどから、成人式が二十歳の成人を祝う儀式として定着したのです。成人式は人生の中でも大きな「儀式」の一つですから、未婚女性の第一礼装である振袖を着るようになりました。振袖に吉祥文様が多く使われているのも、娘の幸せを願う親心が込められています。



卒業式・入学式の装い

近年、お子様の卒業式や入学式に着物で出席される方も増えているようです。お嫁入に持たせてもらった着物や、お母様の着物など、お手持ちの着物を着たいというご相談も増えてきました。普段全く縁のない着物。いざ、着てみたいとなったときに、カビや古シミがあるという事も少なくありません。ゆうきでは、お子様の卒・入をきっかけに、

松

○風雪に耐えながら一年中緑色を保つ松は「長寿の象徴」とされています。

竹

○根を強く張りまっすぐ育つ竹。年中瑞々しい緑を保つ姿は古くから神聖なものとされてきました。その高貴な姿が君子に例えられ吉祥とされています。

梅

○厳寒の中、ほかの花に先駆けて咲く梅は、逆境に耐える人生の理想とされ、万葉集などにも多く詠まれており、縁起の良い花とされています。

摺込み友禅体験

着物にチャレンジしてみようという方の応援キャンペーンを2月中実施します。お手入れはキャンペーン価格(消費税10%分還元)で承ります。ワンコイン着付けレッスンや当日の着付けお手伝いも格安で承ります。期間中ゆうきで着物を新調していただきますと、パールトン加工無料サービスの他、特典も。まずは相談してみてください。



摺込み友禅の体験をしてみました。摺込み友禅は、型を生地に当て、摺刷毛(すりばけ)を用いて染料を摺込んでいきます。均一に色を染めるには刷毛の重さだけで染めるそうですが、なかなか難しい。呉服の日には、皆様にも体験していただきます。

